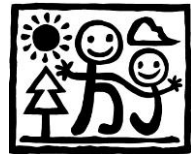


平成 28 年度NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 開拓支援事業 実施報告書(新潟県)



実施団体 NPO法人アキハロハスアクション

実施日時 平成 28 年 8 月 23 日(火)13:00~17:00

開催場所 新潟県新潟市秋葉区 里山ビジターセンター

①実施の内容・目的

NPO 法人アキハロハスアクションで主催する『Akiha マウンテンプレーパークプレーリーダー研修会』の終了講習として実施。初回講座、フィールド研修を経たプレーリーダー候補生が終了研修に参加。今回、天野秀昭氏の講師派遣を依頼した内容は、①応急手当の考え方と実際(座学)②事故シミュレーション(ワークショップ)でした。

NPO 法人アキハロハスアクションスタッフ(プレーワーカー)と共に、Akiha マウンテンプレーパーク開催時に子ども達の見守りや環境づくりを行うプレーリーダーを育成することにより、平成 28 年度年間 18 日のプレーパーク開催を、平成 29 年度には約 50 日、平成 30 年度には約 100 日を目指す足掛かりとすることを目的としています。

②プレーリーダー研修会の告知の方法や参加者の構成

今まで活動に関わってくれている学生や社会人ボランティアや、プレーパークの現地でもチラシを配った。また FB でも日程・内容を告知した。

参加者は 11 名。

(内訳：NPO 法人アキハロハスアクションスタッフ 5 名、一般学生 4 名、社会人 2 名)

③研修を終えて…(感想等)

・新潟県初のプレーパークとして今年の 5 月から計 8 回の実施を経た中で、ケガや事故に対する考え方や、応急処置の実際について具体的にお話を聴けて、とても参考になった。実際のフィールドも以前に見ていただいている上でのお話だったので、シミュレーションの設定もかなり現実的で、すぐに現場に反映できる内容だったのが有り難かった。

・救急セットの中身を点検し、プレーワーカーとプレーリーダーが緊急時にどのような連携が必要で、ケガや事故の後にどのような流れでどんな点をおさえるべきなのかを、複数の大人で確認し合えたことが有意義であった。

・これまで現場で実際に起きたケガに対する対応(特にアフターケア)について、今まで独自に作成していた事故報告書の改善点なども具体的に教えていただき、大変参考になった。

・研修の最後に、応急手当に関わらず、遊び場にくる子ども達や大人にどう接すればよいか、現場で戸惑っていること、不安に思っていることを自由に質問させてもらう時間があり、それがとても良かった。

